

青森県立保健大学附属図書館だより

# Rapport

APRIL 2017 NUMBER 28

有意義な大学生活に図書館の活用を！

事務局長 藤本 幸男

Dear freshers 図書館で探す楽しみ、見つけるよろこび。

社会福祉学科講師 廣森 直子

## 特集 新入生へのメッセージ

看護学科 2年 小笠原美里

理学療法学科 3年 浦上れいら

社会福祉学科 2年 長谷川和

栄養学科 2年 奈良崎恵

図書館活用術 第6回 看護学科教授 山田 真司

「この図書館、本がないなと思った人へ」

シリーズ 図書館を使いこなそう 第28回

「Question and Answer ～図書館利用のキホンのキ～」

図書館員からのメッセージ

「トリゾウのいる図書館」 三島 美貴

卒業生からの記念品

『ラポール』は、人間同士（学生&教職員&地域住民&県民）のつながりを意味します

Rapport：フランス語で、関係・関連・類似点



# 有意義な大学生活に 図書館の活用を！

藤本 幸男 事務局長

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる大学生活に大きな夢と希望と少しの不安で胸がいっぱいのことと思います。

大学の4年間は、長いようで短いものです。みなさんが、充実した、ご自身が納得できる大学生活を送られることを期待しています。

そこで、みなさんより（かなり）長く生きてきたひとりとして、ちょっとだけアドバイス。

一つ目。大学の仲間と語り合ってください。趣味、生活、彼氏（彼女）など何でも良いです。他の人がどのように考えているのかを知ることは、とても新鮮で刺激的ですし、自分の考えを相手に伝えることは、自分自身を知ることにもつながります。

二つ目。長期に休みがとれて自由に行動できるのは大学生の時期だけです。この時にしかできない旅に出て、青森県内はもちろん、県外・国外でも、その土地の空気、風土、歴史などに触れることは、何ものにも代えがたいものです。

そして三つ目。たくさん本を読んで、楽しんでください。人生は一度きりですが、様々な本を読むことで、いくつもの人生を仮想体験でき、みなさんの人生をきっと豊かなものにします。

そこで、私なりの図書館の活用方法を参考までに。（ようやく本題です。）

私は、教員でもなければ、もちろん学生でもありませんから、学問のためでもなければ、レポート作成や試験のためでもなく、ただ本が好きで図書館を利用させていただいているのですが、本学の図書館はとても利用しやすいのです。

図書館の利用方法については、「学生便覧」や「ホームページ」を参照していただくとして、私のおすすめポイントです。



本学図書館には、医療、福祉、教育などの専門書が豊富にあります。私は、前職の青森県職員時代に地域医療や健康関係の仕事に長く携わっていたこともあり、調べ物をするとき大変助かっていますし、また小説も好きでよく借りています。

そして、ここがポイントですが、仮に本学の図書館に読みたい本がないときにでも、青森県立図書館から、それもパソコンによる簡単な手続きで取り寄せて借りることができるのです（もちろん無償）。借りられる期間は30日間（搬送日含む）もあり一度に5冊も借りられます。読み終わったら本学図書館カウンターに返却するだけです。

このほかにも、読みたい本をリクエストすることができたり、ブックハンティングというの也有ります。ここでは詳しく書きませんが、是非、図書館カウンターで職員に尋ねてみて、大いに活用してください。

最後に。

大学の中に図書館がある。当たり前のように、とっても贅沢なことです。この恵まれた環境を今日から活用し、有意義な大学生活にしましょう！



# Dear freshers

## 図書館で探す楽しみ、 見つけるよろこび。

廣森 直子 社会福祉学科講師

私は、図書館には二つの機能があると思っています。一つは“利用目的を満たす”こと、もう一つは“予期せぬ出会いを提供する”ことです。“利用目的を満たす”ことは学生として図書館をいかに使いこなすかという話ですので、先輩たちからの新入生へのメッセージに譲ります。“予期せぬ出会い”は目的の資料を探している過程やなんとなしに本棚を眺めていて、こんな本（情報）がある、と発見することです。たまたま見つけた本のほうがおもしろかったり役立ったりすることもままあります。

自分の学生時代をふりかえってみると、図書館には資料探しや勉強をしに行っていたことも多いですが（今も研究教育活動のため日常的にお世話になっています）、「時間つぶし」でもかなり利用しました。大学生活には「空き時間」というものがあります。そういうとき、私はあまり友人とつるんでいたいタイプではなかったのも、一人で時間をつぶせる場所として図書館は最適でした。私は発達科学部という学部に進学しましたが、さほど明確な志望動機もなく、興味関心も拡散していました。大学の講義では学べないことも、図書館の本を漁ることである程度は満たされました。けっこうな時間を自分の専攻とはかかわりのない本や、趣味に近い本、個人では買えそうもない大型本や写真集、画集、図鑑などを眺めて過ごしました。美術、歴史、人類学、建築、博物誌、人体など、当時印象に残った写真や図版は今でも思い出すことがあります。手塚治虫の漫画も図書館でかなり読みました。“図書館を使いこなす”ことはもちろんですが、そういった無為に思える豊かな時間を図書館で過ごしたことは、自分の人生の何かになっているように思います。

さて、皆さんは大学に入って、何か学ぼうと思っていることはありますか。「専門職になる」「就職する」といった出口

に向けての学びの目標もあるでしょうが、皆さんには、ぜひ、そういう就職に直結する学問とは別に、自分が好きだからやりたい学問を何か見つけてほしいと思っています。何かを楽しんで追求していけば、それが結果的に何かを学び、身につけていくことになっていきます。その何かが多様であることが大学の特徴です。

専門職に直結した学びは実学といえます。実学は、学んだことをすぐに生かせる知識や技術ですが、その知識や技術が生かせる環境が変われば役に立たなくなってしまうことがあります。環境が変わってもその環境に適応して生き残っていけるようになるには、その実学を支えるベーシックな学問や教養が必要だと思います。専門領域に閉じこもらず、社会と行き来しながら広い視野で専門知識や技術を自分の中に組み立てていってほしいと思います。

皆さんは将来、自分より年上の人と一緒に働き、自分より年上の人を対象にした仕事に就く可能性が高いです。少子高齢社会で医療や福祉の現場で働くとはそういうことです。自分より年上の人たちのことを理解するには、どうしたらよいですか。たとえば高齢者を対象とした老年医学、老年看護学、高齢者福祉論、老年栄養学、老年心理学といった学問領域もありますが、今 80 歳代の人がどのような生活経験をしてきたかは、その世代の人たちが若者であった時代を知ったり、その世代の人たちが書いたものを読んだり、その世代の人が登場する小説を読むほうがよくわかるかもしれません。若いうちは経験がまだ少ないことと、若さゆえの一途さ(思い込み?)もあって、世の中の人々の多様さについての理解が及ばないこともあります。本を通して多様な価値観に触れることは、想像力を豊かにし、人としてのあつみを増してくれると思います。

皆さんは専門職になることをめざしていると思いますが、専門職になれる(なる)かまだ自信がないけれどひとまずの選択として入学した人もいるかもしれません。いろいろと迷いや不安もあるでしょう。そのような自分のなかにある負の感情に向き合い、うまく飼いならすことができるようになることも、大学時代には必要かもしれません。私は若かったころ、「世の中はいろいろと不公平だ」という怒りをも



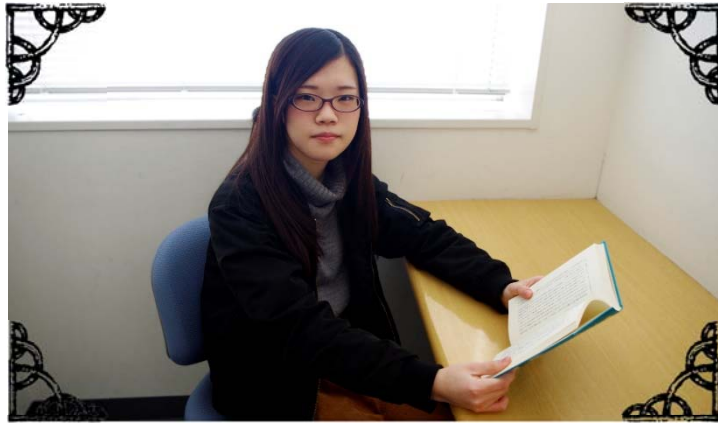
っていました。阪神淡路大震災を経験したことも影響していたかもしれません。でもそれをうまく説明することもできませんでしたし、きちんと理解することもできてはいませんでした。私はその鬱屈を学問することと言語化してある程度は昇華できたようにも思いますし、未消化のまま自分に残りつづけているものもあると感じています。それがある種の今の自分のエンジンになっています。

また、人生の中の大学生の時期は、これまで身近な存在だった大人たち（家族や学校の先生）と距離を置いて、自分の価値観を見つめる時期でもあります。人は多かれ少なかれ他者から“認められたい”と思っていますが、自分の承認欲求がどんなふうに満たされるのか、客観的にとらえなおしてみたい。まずは自分の置かれた環境、そして自分に何が求められているのかについて考えてみてください。人は自分の立場にふさわしい行動をとろうとすることでその立場にふさわしい能力や考えを身につけていきます。そういうことが自分と他者との関係をとらえなおし、自分なりの価値観を見出すことになっていくと思います。

そして、学業や人間関係に疲れたら休みましょう。そういうとき、図書館はなかなか優しい空間です。利用しようとしてわからないことがあれば司書の方が支援してくれます。用もなくふらっといっても、ほっておいてもらえます。図書館で一人でぼーっとするのもけっこういいものです。“何も無い時間”を楽しむ余裕をもってください。時間の余白があるほうが“予期せぬ出会い”があるかもしれませんしね。私は最近そんなふうに図書館でのんびり過ごす時間が減ってしまったことを少し寂しく感じています。

特集

# 新入生へのメッセージ




看護学科 2年 小笠原 美里  
オガサワラ ミサト

## 図書館は時間を有効活用できる！

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。新しく始まる大学生活に様々な気持ちを抱えていることかと思えます。期待と同時に不安を抱えている人も少なくないでしょう。大学生活は、今までの学校生活とは大きく異なり、自主性が求められます。アルバイトやサークル活動、一人暮らしでの家事など、すべて自分から行動を起こさなければ何も始まりません。何かを新しく始めるということは自分の人生の中でかけがえのない経験になります。ですが、大学生活の中で様々な経験を積んでいくだけではなく、大学というものは専門的なことを学ぶ場でもあるため、医療のことを学ぶ機会が増え自主的に勉学に励まなければなりません。人生の中でたくさんの挑戦や経験ができる大学生活の4年間という限られた時間の中で勉強面も充実させていかなければなりません。そんな中で私が実践しているのは図書館を有効に活用することです。これから、図書館について私なりの利用方法も交えながら紹介していきます。

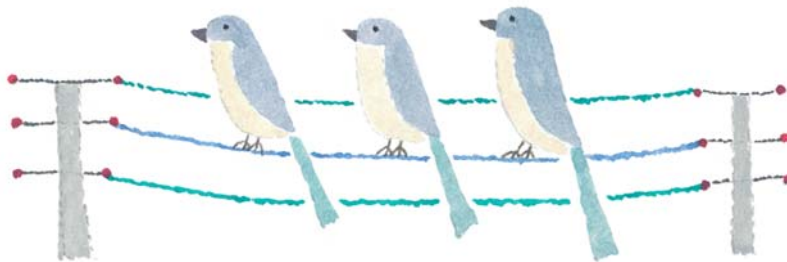
図書館は様々な利用方法があります。勉強をしたり本を借りたり、DVD を見たりなど図書館の利用の仕方は様々です。特に3階には5つの小部屋の学習室があり、勉強する時には落ち着いた環境の中で黙々と勉強に取り組むことができるため、人気であり皆さんにもお勧めします。



## ❁特集 新入生へのメッセージ❁

私は、調べ学習やレポート作成時に図書館を利用します。大学の図書館はとにかく本の種類が豊富です。パソコンを使って文献の場所を調べることができるため、探している文献を見つけやすいです。レポート作成時には図書館での文献探しから始めると良いと思います。また、無人開館というものも利用しています。無人開館というのは申請をすれば6時から24時まで図書館を利用できるというものです。特にテスト前や実習期間に多く利用していました。通常の開館時間だけでは時間に都合がつかないという方はぜひ利用してみてください。

大学の図書館は気軽に利用することができます。図書館に何回か訪れてみると、自分なりの図書館の利用方法が見えてくるはずです。テスト期間など勉強にやる気がないときはぜひ図書館に足を運んでみてください。同じ夢を目指している人が黙々と勉強をしている姿に刺激を受けるはずです。自由に自分なりの方法で図書館を有効に活用しながら、夢を実現できるように頑張ってください。







理学療法学科 3年 浦上 れいら  
ウラカミ

### 新入生の皆さんへ


新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、皆さんの中には不安や期待、様々な思いが入り混じっているかもしれません。様々な思いを大切に、これからの学生生活を存分に楽しんでください。皆さんがステキな学生生活を送ることが出来るよう願っております。

さて、皆さんは図書館に対してどのような印象を持っていますか。今までどのように活用してきたでしょうか。より充実した日々を送るために、私は3つの点から図書館を活用することをお勧めします。

1 つめは日々の図書館の活用についてです。保健大学の図書館には4学科それぞれの分野の専門的な資料がたくさんあります。授業で興味を持ったこと、疑問に思ったことなど、ぜひ図書館の資料を活用してみてください。インターネットの情報は不確かなものもあるため、より正確で専門的な知識を得るために図書館はとても便利です。また、そのようにして得た知識は課題やレポート作成の時に役立ちます。

2 つめは試験期間中の利用についてです。試験期間中、皆さんはどのように勉強しますか。それぞれ自分に合った勉強のやり方があるかと思います。私は、静かな場所で一人で勉強するのも、友達と一緒に勉強するのも好きです。図書館ではそれらのどちらも可能です。グループワークができる部屋、大きなテーブル、一人用の机、個室などがあります。ぜひ、用途に合わせて使い分けてみてください。

3 つめは無人開館の活用についてです。入学後の説明の中に「無人開館」の説明があります。無人開館は図書館の普通の開館時間外に利用できるシステムです。朝は6:00から、夜は24:00まで開館しています。



## ✿特集 新入生へのメッセージ✿

自分の生活スタイルに合わせて図書館を活用することができます。毎日の利用、試験期間中の利用、長期休暇時の利用など好きな時間に図書館を利用できるのでぜひ皆さんも手続きをして、活用してみてください。これは、とてもおすすめです。

図書館を利用している学生がたくさんいるのを見てみると、それぞれが図書館を活用して勉強に励んでいるのだなあと感じ、私も共に頑張ろうと思えます。皆さんも図書館を上手に活用して充実した学生生活を送ってみませんか。





社会福祉学科 2年 長谷川 和  
ハセガワ ノドカ

### 使いやすい図書館

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活にさまざまな思いを抱いているかと思います。大学生活は高校生活とは違って、自分で時間を自由に利用でき、アルバイトやサークル活動など新しい経験をたくさんできます。ですので、これから始まる4年間で勉学に励みながら、自分のやりたい新しいことに挑戦してほしいです。そこで、勉強と自分のやりたいことを両立させていくために、私からおすすめしたいことがあります。それは、大学の図書館を利用することです。

私は自分で勉強するときよく図書館を利用していたので、その時のおすすめの使い方を紹介します。

静かなところで勉強したい、テスト期間に近づいてくると勉強にもっと集中したいなど思うことがあると思います。そんな時に図書館を利用してください。保健大学の図書館にはたくさんの勉強スペースがあり、さまざまな用途によって使い分けることができます。一人で勉強するための個室になったスペースや塾にあるような仕切りがたてられたスペース、友達とみんなで座って勉強するスペース、そして図書館では話すことは禁止されていますが、図書館の中にみんなで相談しながら勉強するためのグループワークルームなどがあります。これらをうまく活用して自分なりの勉強しやすい環境をみつけてもらえたらと思います。また、夜に家に帰ると勉強に集中しづらいという人におすすめなのが無人開館です。無人開館は24時まで利用できます。土曜日や日曜日でも無人開館を利用できる日もあるのでぜひ図書館カレンダーをみてうまく活用してほしいです。しかし、注意点として、無人開館は自分で申し込んでガイダンスを受けないと利用できません。また、テスト期間は大変混んでいるので、はやめに場所をとることをおすすめします。

図書館は勉強をするうえで私のお気に入りの場所です。みなさんにも図書館をたくさん活用してもらい、充実した4年間を過ごしてほしいと思います。



栄養学科 2年 奈良崎 恵  
ナラサキ メグミ

### 図書館を活用していこう！

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。進路を決めるにあたってたくさん悩み、大きな決断をしてきた人もいると思います。そして、「専門的に学ぶ」ということにそれぞれ覚悟を決め、希望を膨らませてきたことでしょう。大学では、高校とは違い、専門的な分野を学びます。それはとても楽しいことですが、さらに忙しくなります。また、将来私たちが選んだ職種で必要とされる人材になるには、自分の意志と努力が必要です。図書館では、意志ある生徒たちのために環境を提供してくださっています。ぜひ、活用して充実した大学生活を送ってほしいと思います。

図書館にはレポート作成のためのメディアスペースやコピー機、勉強机もたくさんあり、多くの生徒が広い用途で活用できるように設置されています。図書館の活用の仕方はひとそれぞれですが、参考までに昨年の私の図書館の利用の仕方について紹介したいと思います。私は寮生活だったので、プライベートな空間を求めてよく3階の個室スペースを利用していました。また、私を含め多くの生徒がテスト勉強に利用します。集中力が散漫して勉強が進まないときは図書館に行くと、熱心に勉強している方々に影響されて、私も頑張ろうと励みになります。さらに、図書の貸し出しでは、レポートを書く際に参考文献として書物をよく借ります。借りた本は返却日にメールがくるので安心です。その他に料理本、新刊の図書、雑誌や新聞もあります。新聞は種類も豊富で、社会情勢や新しく医療のことも知ることができるのでおすすめです。

新入生のみなさん、みなさんの頑張れる環境を作ってくださいる方々がいらっしゃいます。それほどに、将来を期待され、必要とされ、また志をもったみなさんには協力者がいます。ぜひ、感謝を忘れず、自分の志にあった自分らしい活用を試みてください。それぞれの夢に向かって共に頑張りましょう。

「この図書館、本がないなと  
思ったひとへ」

看護学科教授 山田 真司

本学の図書館に入って、あれ本がないなと思ったひとはどうか以下をお読みください。

図書館の1階エレベータの前に新着図書とおぼしきコーナーがあります。一般書が多いので医療・福祉系の大学なのに文学や小説に力を入れているんだなと思うでしょう。たぶんあなたは900番台は3階だろう当たりをつけて階段を上がり3階フロア一回ってみる。奥へ奥へと進み最後の書架にたどり着くとようやく900番台。えっ、これだけ？ そう、これだけ。

残念ながら小説に限らず昨年話題となった「サピエンス全史」のような本も図書館にはありません。では、読みたい本を図書館を通して手に入れることはできないのかというと二つの方法が可能です。

・1か月半待てるなら

リクエストしましょう。図書館で購入してくれます。詳細は図書館のホームページの最上段のメニュー「利用案内」－「学生の方へ」のページの下から4番目の「図書のリクエスト方法（PDF）」を読んでください、ただし、必ずしもリクエストが全て通るわけではないようです。なお、図書館に納品されて貸出準備が整えばメールで連絡してくれます。

・1週間ちょっとが限界なら

県立図書館からの相互貸借がお勧めです。当然ながら県立図書館にない本は無理ですが、県立図書館の蔵書は膨大です。配本されて貸出準備が整えばメールで連絡してくれます。県立図書館で貸出中ならば予約するかどうかの問い合わせメールが届きます。でも、人気作家の新刊であればリクエストの方が結局は速いと思います。

詳細は図書館のホームページの最上段のメニュー「利用案内」－「学生の方へ」のページの最下段「青森県立図書館の図書の取り寄せについて」を読んでください。

図書館のホームページは学外からのアクセスも可能ですし、スマートフォンからも可能です。つまり、いつでもどこからでもリクエストや県立図書館を利用できるのです。

もうひとつおまけ。蔵書検索もスマートフォンからできます。書棚の前で検索できるので、メモを取る必要はありません。インターネットは遠方からでも情報を取得できる手段と思われていますが、視点を変えるとこんな利用法もあります。

## Question and Answer ～図書館利用のキホンのキ～

新年度がスタートです。新入生の皆さんには知っておくとスムーズに図書館を利用できる、そして在校生の皆さんには「あれってどうだったっけ？」を確認できる図書館利用の基本をQ&A形式で見てください。



### Q1 学生証を忘れました。図書館に入ることはできますか？

**A1** できます。入館ゲートに設置されているボタンを押してください。スタッフがゲートを開けたら、カウンターで手続きのうえ、黄色い臨時カードを受け取ってください。

### Q2 学生証を忘れました。本を借りることはできますか？

**A2** カウンターで本人確認のできる身分証を提示していただければ、本を借りることが可能です。学生証を忘れた場合、入館用にお貸ししている黄色い臨時カードでは貸出はできませんので、ご注意ください。

### Q3 借りて帰れないものはありますか？

**A3** あります。利便性や著作権法の関係で、下記のもの館内での利用のみとしています。

コピーは著作権法の範囲で可能です。コピーについてはA5も参照してください。





新聞は1階から3階まであるけど、これも借りることはできないんだよ～。  
ゴメンね！



また、「禁帯出」のシールが貼られているDVDやビデオは、館内でのみ視聴が可能です。  
館内貸出の手続きが必要です、カウンターまでお持ちください。

#### Q4 3階のコピー機は使えますか？

**A4** 院生・教員用のカード式コピー機のため使用できません。複写申込書へ記入のうえ、1階のコイン式コピー機をご利用ください。コピー用紙は不要です。

#### Q5 図書館のコピー機で自分のノートをコピーすることはできますか？

**A5** コピーできるものは著作権法の関係で図書館資料のみとなります。  
売店またはC棟1階地域交流ホールのコピー機をご利用ください。

#### ▼図書館内のコピー機でコピーできないもの

- × 当日の新聞 × 雑誌の最新号（※発行から3ヶ月経過したものは除く）
- × コピー可の表記がない博士・修士論文 × 私物の本、ノート・レポート等



Q6 蔵書検索結果で「貸出中」ではないのに、その場所に行っても資料がありません。

A6 以下の可能性があります。

- ①正しい場所に戻されていない。
- ②館内で誰かが閲覧している。
- ③カウンターのブックトラックにある。



※図書館スタッフにお声がけください。すぐに見つかるとは限らないため、余裕を持ってご相談ください。

Q7 印刷の仕方がわかりません。

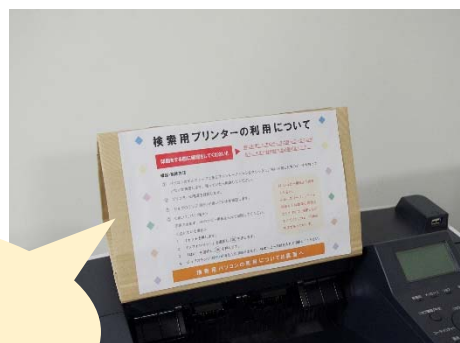
A7 図書館のパソコンで印刷するときには A4 サイズの用紙を持参してください。

プリンターの電源が入っていないときは、スイッチをオンにしてください。

なお、メディアスペース利用時では印刷手順が異なりますので、カウンターで貸出しているマニュアルを参照してください。



スイッチの位置は  
図書館のプリンター共通  
です



検索用パソコンのプリンター  
には、このようなガイドもある  
ので見てみてくださいね！

**Q8** メールで送ったデータや、自分のパソコンで作成した資料を図書館内でプリントアウトするにはどうすればよいですか？

**A8**

	ファイル(メール添付含む)のダウンロード	USB 接続の外部メモリ
検索用パソコン (OPAC)	不可	使用不可
メディアスペース	可(そのままプリントアウトも可)	使用不可※

※…フラッシュメモリ等のファイルを、メディアスペースから印刷したい場合は、メディアスペース用プリンター横の専用パソコンをお使いください。  
オンラインストレージサービス等へファイルをアップロードし、メディアスペースでダウンロード→印刷を行ってください。

**Q9** 蔵書検索で結果は表示されるけど、その場所までたどり着くことができません。

**A9** ↓ 検索結果画面

The screenshot shows a search result for a book. The title is '大学生のための論文・レポートの論理的な書き方 / 渡邊淳子著. 一研究社, 2015.8'. The call number is '816.5 || W46'. The location is '図書館 3階開架 MAP'. The call number '816.5 || W46' and the location '図書館 3階開架 MAP' are circled in red. A blue arrow points from the call number to a callout box, and another blue arrow points from the location to another callout box.

**確認①** 「図書館 3階開架」図書館の3階にある、ということがわかります。「MAP」をクリックするとフロアマップが開くので、大体の位置を確認するときに便利です。

**確認② ここがポイント!**  
「816.5 || W46」  
資料の住所のような役割をするものです。

これらをふまえて実際の探し方を説明すると、以下ようになります。



①まず配架場所の3階に行く！



「ええと、800番台の棚はここだな。」



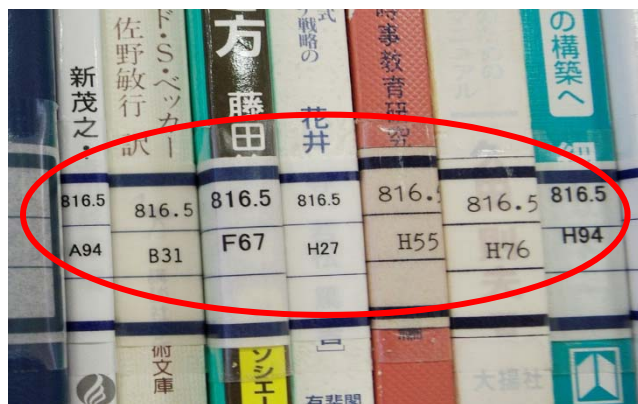
②請求記号の「816.5」を探す！




「815...815.8...もう少し先かな。」



「あった、816.5だ。」




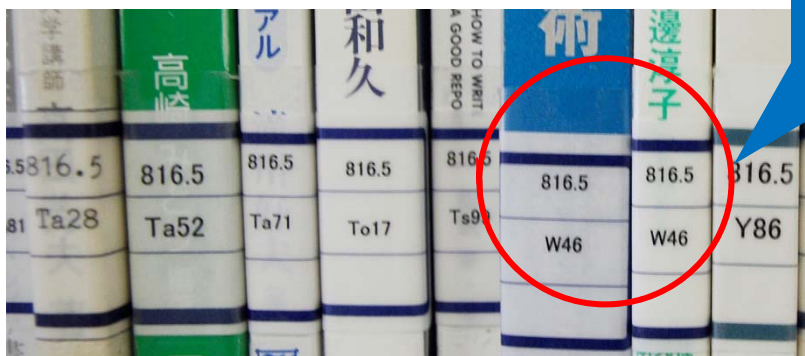
③番号内で請求記号のアルファベットを探し出す。

 「816.5 の…To…Ts、W の…、」



④そこから更に W の横の数字を見つけていく！

 「W の…46！見つけた！816.5 の W46 だ！」



同じ請求記号の場合は  
タイトル・著者名等で  
確認すれば OK！

請求記号は資料の住所ともいえるものです。  
行方知れずにならないように、使い終わったら正しい場所に戻してあげましょう。

\*コラム 「日本十進分類法(NDC)」と「日本著者記号表」\*

図書、DVD やビデオには請求記号  
ラベルが貼られています

913.6

Mu43

一段目：分類番号

二段目：著者記号

<分類番号>

図書館の図書は、「日本十進分類法(NDC)」に基づいて、  
図書に数字が割りふられます。  
913.6 は日本の近代小説を意味する番号です。

<著者記号>

「日本著者記号表」に基づいて、記号がふられます。  
例) 村上 春樹 Mu43  
43 は Murakami (ムラカミ)の頭文字 “Mu” に割り当てられ  
た番号です。  
同じ著者や同姓の著者が棚で同じ場所に集まるのはこの  
ためなのです！



## 「トリゾウのいる図書館」

三島 美貴

みなさんは図書館広報キャラクターのトリゾウをご存知ですか？

図書館で作成しているポスターやホームページのトップ画像によく潜んでいる鳥の形っぽいキャラクターです。卒業生の方が在学中に考えてくれたキャラクターなんです。私は、このなんとも言えない雰囲気トリゾウが好きです。ポスターやホームページのトップ画像を作成するお仕事を引き受けていたので、トリゾウと触れ合う機会が多かったのですが、トリゾウを見ると肩の力が抜けてなんだかニヤッとしてしまうのです。

みなさんが図書館を利用するときは、勉強することを目的としてきている方がほとんどだと思います。気を張って一生懸命勉強していることでしょう。そんな時に、ふっと図書館のどこかにいるトリゾウを見たらなぜか少し肩の力が抜けたかも、と思ってもらえるそんな存在にトリゾウがなってくれたらなあとポスターなどにトリゾウを潜ませていました。

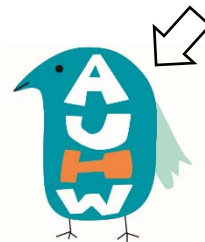
図書館は勉強するための堅苦しいところ。そういう面もちろんある図書館ですが、もっと気楽に来て勉強したり本を読んだりできる場所でもあります。

見ると少しだけ肩の力が抜ける（かもしれない）トリゾウがいる図書館にみなさんも来てみてくださいね。



### 図書館広報キャラクター 「トリゾウ」

2011年3月、社会福祉学科成田悠介さん・福士悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもとに誕生。図書館の広報活動で活躍しています。



## 卒業生からの記念品

平成 28 年度学部卒業生のみ  
なさんから卒業記念品として右  
記の 60 冊をいただきました。

図書館 1 階エレベーター前で  
展示していますので、どうぞご  
利用ください。

書名	著者名
コーヒーが冷めないうちに	川口俊和
最後の医者は桜を見上げて君を想う	二宮敦人
一瞬の永遠を、きみと	沖田円
よるのばけもの	住野よる
僕だけがいない街（全 9 巻）	三部けい
スラムダンク（全 31 巻）	井上雄彦
コウノドリ（1 巻～16 巻）	鈴ノ木ユウ



鈴木図書館長へ贈呈



卒業関連事業実行委員会のみなさん

## 青森県立保健大学附属図書館だより ラポール 第28号

平成 29 年 4 月 発行

発行者 青森県立保健大学附属図書館

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1

電話 017-765-2011

URL <http://www.auhw.ac.jp/library/index.html>

### 図書館広報キャラクター「トリゾウ」

2011年3月、社会福祉学科成田悠介さん・  
福土悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもと  
に誕生。図書館の広報活動で活躍しています。

